



J. C studio



世界最高水準のGSSが生み出す至高の打感。
J.C studioを使うと他には戻れない。

J.C studio Putter 2022



Technology 1

世界最高水準のGSS（ジャーマンステンレス） ブロックから削り出す贅沢なフルミルドバター

本物のGSSはドイツの精錬工場で作られており、必ず証明書が付いています。J.C studioが採用している素材も証明書が添付されており本物です。一般的な削り出しバターに採用されているSUS303に比べてGSSはクロムの含有量が多く硫黄成分が少ないので硬めになっています。

多くのGSSバターを使っているトッププロは「打感はしっかり手と耳に伝わる硬さがあるが、ボールが吸い付くような感覚があり硬くて軟らかい」と言う表現をしています。

当然、GSSは高価な素材です。それを惜しげもなく採用した大型ブロック（塊）から削り出す贅沢なフルミルド製法を採用しており、ヘッド1個削り出すのに約6時間掛かります。

GSS表面の保護を行うためにPVD BLACK IP加工を施しています。





JC
GSS

Technology 2

ソリッドでマイルドな打感を実現するために
超精密なフェースミーリング加工を施す

J.C studioの製造工場は、OEM受託工場として様々なメーカーのバターを製造しているため多くのノウハウを保持しています。メーカーのレベルの高い要求を実現すべくミーリングマシンを複数台保有しており、製造ノウハウとそのノウハウを形にするミーリングマシンを持っていることは非常に高度な成型が可能になります。

J.C studioはフェース面にスコアラインが入ったバターでとても珍しいです。また、スコアラインの間にもミーリング加工して細かい凸凹デザインが施してあります。GSS素材はソリッド（硬め）ですが、マイルドな打感を実現するためにポールとの接触面を極力減らすことが重要です。

バッと見ただけでは素晴らしさは伝わりにくいですが、ポールを打てば素晴らしさを理解できます。本物を求めるゴルファーに本物のバターを提供します。





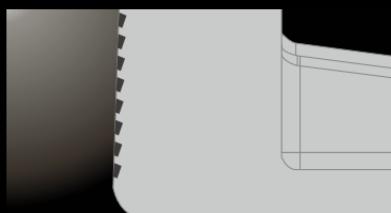
Technology 3

インパクト時の摩擦抵抗を最適化するために スコアラインを下向きに掘り下げる特殊技術

バターにフェースミーリング加工を施すことも珍しいですが、さらに精密加工技術を駆使してスコアラインを水平でなく下向きにミーリング加工しています。下向きにスコアライン加工するためにヘッドのフルミルド加工後に一つ一つヘッドをマシンから取り出して、角度を変えて加工するという非常に手間の掛かる作業を行っています。

世界でも類を見ないスコアラインの下向き加工を施す理由は、インパクト時の縦方向の摩擦を増加させて横方向の摩擦を軽減させるためです。これによりボールの転がりが良くなります。

また、フェース中央部は設置面積を小さくして、左右は設置面積を多くすることによって、芯を外しても左右のバラツキを軽減してくれます。





Technology 4

トウとヒールの2カ所に配置したウエイトで
カスタムチューニングが可能

標準搭載は3g×2個ですが、8g、15g、20gのオプションウエイトをご用意しました。これにより6gから40gまで16通りのウエイト調整が可能になります。

ウエイトチューニングはヘッド重量の変更だけでなく、トウやヒールに異なるウエイトを搭載することでシャフト軸周りを感じてストロークしたい、ヘッドの開閉ローテーションを上手くコントロールしたいなど、ショットで最も敏感な感性を要求されるパッティングを劇的に向上させることができます。



J.C STUDIO PROTOTYPE

J.C STUDIO PROTOTYPE

J.C STUDIO PROTOTYPE

Technology 5

カーボン繊維の最高峰「1k」をフルレンジスでまとった
J.C STUDIO PROTOTYPE PUTTER SHAFT

プリプレグ(樹脂が含浸されたカーボンシート)をマンドリルに巻き付けて作られるカーボンシャフトは当然ですが等級があります。

今回、採用された「1k」は最高級品質の高級シートです。綾織りされた織り製法は見た目に綺麗で、ブラックに塗装されたヘッドに上手くマッチします。

シャフト先端部のアルミ製シャフトとカーボンシャフトの芯を併せることができ非常に難しく、熟練の技術が求められます。

世界最高品質をご体感ください。



Technology 6

最高の性能をゴルファーに提供するために
カーボン製ボディにアルミ製シャフトを装着

パター用カーボンシャフトの先端部に異素材を装着するシャフトはセンタリング（シャフトの軸を真っ直ぐ崩れる）がとても重要なので高度な精度が求められます。一般的にチップシャフトはステンレス製が多いですが、JC studioパターはアルミ素材を採用しました。

アルミ製チップシャフトはステンレス製に比べて衝撃吸収が高くマイルドな打感を実現します。

また、カーボン製シャフトの先端側にウエイトが取り付けであるので、クラブ全体の重心バランスが向上し、ストロークに対するフィードバックが向上します。

J.C studio PROTOTYPE L.T.D

カーボン製シャフト

アルミ製チップシャフト



J.C-19 PUTTER

NEW



ややクラブバスが上から入りスピン量が毎回異なって距離感がつかめない方に最適なスピン量と距離感を提供してくれるモデルです。

J.C-18 PUTTER

NEW



最もポピュラーなマレットタイプはインサイドに引く無駄なテークバックを軽減してくれて、スムーズにストロークができるモデルです。

J.C-15 PUTTER

NEW



左右慣性モーメントを最大限まで高めたネオマレットタイプは、ミスヒットしてもブレに強く直進性が高いモデルです。

J.C-13 PUTTER



アドレス時に見えるヘッド形状がウッドのように丸く見えるマレットタイプはテークバックがスムーズになりやすいモデルです。

J.C-06 PUTTER



クラシカルなショットスラントネック（通称ピンタイプ）は、最も世界で愛用者が多いヘッド形状でパターのスタンダードとなっており安心感を与えます。

J.C-03 PUTTER



大型ネオマレットタイプはヘッド重心からみて左右や上下のバランスが取れたヘッドで最もオートマチックに打つことが可能です。

J.C-02 PUTTER



トゥとヒールにウエイトを配置したネオマレットタイプは打点のブレに
強く、直進性が高いので左右のブレが少ないとモデルです。

Spec

J.C-19 / J.C-18 / J.C-15 / J.C-13 / J.C-06 / J.C-03 / J.C-02

ヘッド素材製法	GSSフルミルド PVD BLACK IP加工
ロフト角	3°
ライ角	70°
クラブ長さ	33・34インチ
シャフト	カーボン製ボディ + アルミ製チップシャフト
グリップ	Super Stroke TRAXION

1k Carbon Shaft

PRICE ¥275,000 (本体価格 ¥250,000)

PROTOTYPE

PRICE ¥242,000 (本体価格 ¥220,000)



J. C studio

お問い合わせ先

J.C studio取扱代理店

(株)渡辺製作所

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー702号
TEL.03-5604-3361 FAX.03-5604-3362